

# 新型コロナウイルス対策関連予算の概要について

<令和2年度一般会計補正予算(第2号)>

## 1. 予算規模

・歳入歳出予算	
補正額	220,501千円
補正後総額	18,286,004千円

## 2. 予算概要

### ①新型コロナウイルス感染拡大防止、地域経済や住民生活の支援

97,201千円

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業  
(※第1号補正計上事業の財源補正26,037千円)

#### ・地域経済や住民生活を支えるために

<b>【学生等人材活用事業】</b>	6,294千円
学費負担に困窮する学生や離職を余儀なくされた人などへの支援を目的として、会計年度任用職員を雇用する。	
<b>【生活無料法律相談窓口設置事業】</b>	5,170千円
個人や事業者を問わず、感染拡大の影響で生じた、さまざまな困りごとに関する法的な対応について、オンラインや電話を用いた、弁護士による法律相談を行う。	
<b>【ひとり親家庭等応援臨時特別給付事業】</b>	11,168千円
感染拡大の影響を受けやすいと見込まれる「ひとり親家庭」などを支援するため、対象となる家庭の児童生徒一人につき3万円の臨時給付金を支給する。	
<b>【水道利用者生活及び経済支援事業】</b>	25,000千円
町民の生活及び事業者の経済的活動を支援するため、2か月分の水道基本料金を無料とする。	
<b>【商工業者相談窓口・申請緊急支援事業】</b>	15,000千円
感染拡大の影響に対する各種補助金などの支援制度に関して、専門の相談員を配置しオンラインにより町内事業者からの相談・各種申請書作成の支援を行う。	
<b>【準要保護世帯緊急支援給付事業】</b>	2,398千円
町立小中学校の臨時休業に伴う家庭での昼食代などの経済的負担増大に対する支援として、準要保護児童生徒1人につき、休業期間の給食費相当額を給付する。	

・ 感染拡大防止のために

<b>【感染症予防事業】</b>	600 千円
障害者施設などで作られたマスクを町が調達し、感染による重症化のリスクが高い産婦や、障害をお持ちの方へ配布する。	
<b>【指定避難所等感染症対策事業】</b>	8,071 千円
災害避難時の指定避難所などにおける感染拡大防止に必要な消毒薬やマスクなどの資材の購入及び備蓄倉庫の設置をする	
<b>【GIGAスクール構想支援事業】</b>	4,000 千円
感染拡大防止への対応を含めた、教職員の在宅勤務や在宅オンライン学習の環境などを整備する。	
<b>【新型コロナウイルス感染症対策関連経費】</b>	2,700 千円
5月特別会議で補正計上した自宅学習用課題の作成及び提供などに伴うシステムの運用経費について、家庭学習へのさらなる有効活用を図る。	
<b>【町立学校施設新型コロナウイルス感染症対策事業】</b>	10,000 千円
臨時休業としていた町立小中学校の再開にあたり必要となる、消毒薬や体温計などの資材の購入や仮設の手洗い場を設置する。	
<b>【小中学校学習機会回復対策事業】</b>	6,800 千円
町立小中学校の臨時休業によって生じた授業時間の減少に対し、夏季休業期間などを活用することで学習機会の回復を図る。	

② G I G A スクール構想の加速化

123,300 千円

<b>【GIGAスクール構築事業】</b>	123,300 千円
町立小中学校の児童生徒1人1台の情報端末の段階的な整備について、全児童を対象に前倒しで整備する。	